



平成21年5月11日

各 位

会 社 名 昭和ゴム株式会社  
代表者名 取締役社長 重田 衛  
(コード番号 5103 東証第二部)  
問合せ先 取締役総務部長 佐藤 一石  
(TEL. 04-7131-0181)

## 平成21年3月期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社は、平成19年8月17日の発表した「東北デバイス株式会社への出資のお知らせ」のとおり東北デバイス株式会社(以下同社という)の株式の10%を取得し、当社からも取締役を1名派遣し、また、臨時に弊社役員が同社役員をインタビューし、同社の視察をするなど、同社の営業・財務の状況の把握に努めております。

同社は照明用有機ELを国内で初めて量産化に成功し、本格的な量産を目指し生産設備の開発と増強に努めた結果、本年4月以降量産化に向け、ユーザーからの受注を開始いたしましたところであり、また、今後も受注の増加が見込まれているとのことです。

以上のとおり同社の今後の経営状況は回復する傾向にありますが、平成20年12月期決算の業績悪化により当社の帳簿価格から50%以上下落することとなりましたので、会計上、備忘価格まで減損することといたしました。

### 記

#### 1. 平成21年3月期における有価証券評価損

	単体	連結
(A)平成21年3月期第4四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	499百万円	499百万円
(イ)平成21年3月期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の有価証券評価損の総額	499百万円	499百万円
(ロ)直前四半期(平成21年3月期第3四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の有価証券評価損の総額	—	—

※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B)平成20年3月期末の純資産額	6,135百万円	6,242百万円
(A/B×100)	8.1%	8.0%
(イ/B×100)	8.1%	%
(C)平成20年3月期の経常利益額	△123百万円	△66百万円
(A/C×100)	△405.6%	△751.9%
(イ/C×100)	△405.6%	△751.9%
(D)平成20年3月期の当期純利益額	△2,458百万円	△2,412百万円
(A/D×100)	△20.3%	△20.7%
(イ/D×100)	△20.3%	△20.7%

2. 今後の見通し

上記特別損失に伴う、通期の業績見込みにつきましては平成21年5月11日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上